

ともに育ちあう環境づくり

～孺恋村の状況について～



孺恋村健康福祉課
課長補佐 野寺美枝



孺恋村の概要

人口 9, 539人 (R5.7.1)
世帯数 4, 382世帯 (R5.7.1)
高齢化率 38.4% (R5.4.1)
出生数 52人 (R4)
合計特殊出生率 1.76 (R3)
幼稚園、こども園 各1園
小学校2校、中学校1校
保健師 7名



【保健師配属先】

健康福祉課 保健師7名

保健係 **保健師5**

(保健師5 栄養士2 看護師1 事務2)

***地区分担・業務分担の併用**

地域包括支援センター **保健師2**

(社会福祉士,主任ケアマネ,看護師, 事務)

保健師年代構成

20代	2
30代	2
40代	1
50代	1
60代	1



孺恋村の状況「ともに育ち合う環境づくり」

孺恋村 人材育成の環境

村独自の指針は無い

- * 職場で実務を通して学んでもらう（OJT）
- * 県、看護協会、国保連等主催の研修会への参加
- * 人事評価
- * 自己研鑽



日々の業務の中で大切にしてきたこと

- みんなで取り組む
- 日々の業務の中でPDCAをまわす、経験する
- 話し合う



日々の業務の中で大切にしてきたこと

☑ **みんなで取り組む**

- * 業務分担と地区分担の併用
- * 母子から成人まで全員でまわす
- * 担当以外の業務もだいたい経験できる

☑ **日々の業務の中でPDCAをまわす、経験する**

- * 業務の中で、ふとした疑問、問題点を共有する
- * なぜそうになっているのか、何が原因か、課題は何か話し合う
- * 改善策について検討、意見を出し合う
- * できることから、小さなことからやってみる
- * 実施してみても検討し、改善策を出し合う



日々の業務の中で大切にしてきたこと

☑話し合う

* 事業について話し合う

企画会議、なぜそうになっているのか、何が原因か、課題は何か

* 訪問後、事業後、研修後

どうだったか、どう感じたか、その思いを聞く

* 業務の合間に話し合う

カンファレンス以外でも、気になったことをその都度みんなで話す

* 人事評価をもとに話し合う

半年間の目標、自身の課題の確認、仕事に対する思い

* 学生実習を通じて話し合う

学生の反省、感想を通して自分たちの事業を振り返る

何を目的に、何を目指して活動しているのか、確認できる

保健師としての自分の思い、自分の目指す保健師像について話す

どうして保健師になったのか、原点を振り返る



孀恋村の状況「ともに育ち合う環境づくり」

孀恋村 人材育成の環境

村独自の指針は無い

- * 職場で実務を通して学んでもらう（OJT）
- * 県、看護協会、国保連等主催の研修会への参加
- * 人事評価
- * 自己研鑽

日々の業務の中で大切にしてきたこと

- みんなで取り組む 事業の中でPDCAをまわす 話し合う

どう育ったのか？

保健師活動、人材育成に関するアンケート



孀恋村の状況「ともに育ち合う環境づくり」

保健師活動、人材育成に関するアンケート

1. 保健師になって良かったと思うことは？
2. 保健師活動の中で、一番印象に残っていること、嬉しかったこと
3. 業務の中で一番苦しかったこと、辛かったこと
4. 困ったこと、悩みがある場合、どう対応しているか
5. 自身の成長について。どんなときに成長したと感じたか。成長したと思うところ
6. 何が自身を成長させたと感じるか
7. 保健師が成長するために必要なことは？
8. 理想とする保健師像は？（目指す保健師像）
9. 職場に望むこと。改善して欲しいところ
10. 自身と仲間が成長するために提案したいこと
11. 今後の抱負



保健師活動、人材育成に関するアンケート

保健師活動の中で困ったこと悩みがある場合どう対応しているか

- ・職場の上司や先輩、同僚、保健師で働いている友人、関係者に相談する

どんなときに成長したと感じるか、成長したと思うところ

- ・入職当時より物事を前向きにとらえられるようになった
- ・得た知識や経験等から問題解決できたとき
- ・後輩に問われ返答できたとき、後輩に仕事のことで相談を受けたとき

何が自身を成長させたと感じるか

- ・住民の皆さんと関わる中での支援・経験
- ・職場の方々をはじめ、多くの住民さんとの関わり
- ・保健師活動や保健師そのものについて考えたり、話したりした時間
- ・いろいろ話し、一緒に悩み、問題を解決した経験
- ・困難なケースを関係者と協議しながら対応したこと、関係者からパワーをもらった



保健師活動、人材育成に関するアンケート

保健師が成長するために必要なこと

- ・目標を持つこと
- ・村民と向き合うこと、村民とのやりとり
- ・保健師間の話し合い
- ・“保健師とは”を考える時間、機会を持つこと
- ・いろいろな人と関係性を作ること

自身と仲間が成長するために提案したいこと

- ・ケース検討的なことを定期的に行う
- ・勉強会、情報共有会などの実施
- ・保健師活動について、あえて話をする機会をつくる
- ・保健師間の情報交換や将来の夢を語れるような時間や場所



孀恋村の状況「ともに育ち合う環境づくり」

保健師活動、人材育成に関するアンケート

日々の業務の中で大切にしてきたこと

- みんなで取り組む 事業の中でPDCAをまわす 話し合う

考察

- * 困ったときは相談できることの大切さ
 - * 後輩との関わりにおいて自身の成長を感じられる⇒ともに育つ
 - * 住民、同僚、保健師とのかかわりが保健師を育てる
- ※保健師は人との係わりの中で育つ**



孺恋村の状況「ともに育ち合う環境づくり」

孺恋村 人材育成の環境



今後の課題

- キャリアラダーに基づく個人の評価
- 各々に必要なスキルの確認
- めざす保健師像の明確化及び共有
- 組織全体の人材育成に関する課題の明確化
- 人事担当との連携、ジョブローテーションの構築



所属、他市町村の保健師、県、関係機関等との連携
ともに育ち合う環境づくり